

きょうわ

協和小学校

学校通信

2011

10/31

No. 35

平成23年度 協和小学校教育目標

自立への芽をはぐくむ

6年生が地層観察

…ふるさとの大地を探る

6年生が理科学習で、峰吉川地区の崖に見られる地層を観察しました。ここでは植物化石をサンプリングすることができ、露頭では断層等も観察できることから、6年生にとっては宝の山です。自分たちが暮らすふるさとの大地はどのようなになっているのか。どのようにしてできたのか。長い年月に思いをはせながら観察しました。



熊本県議会議員団視察

…秋田県の学力向上策を探る

10月26日に、熊本県議会文教治安常任委員会の皆さんが本校を訪れました。県議会議員8名をはじめ、教育庁と熊本県警察本部、県議会事務局の計15名の訪問団です。大仙市教育委員会からは三浦憲一教育長と青谷晃吉教育指導部長も同席してくださり、授業参観の後、学校経営や学力向上策について協議を行いました。本校の子どもたちのあいさつがとてもよいこと、明るい表情で授業を受けていること、どの子どもも学習に真剣に取り組んでいることに感心しておりました。



「だまこもち(汁)」を伝授

…6年生が伝統の味を受け継ぐ

10月27日には、協和地区食生活改善推進員の皆さんから、「だまこもち(だまこ汁)」の作り方を教えていただきました。これは、県の「食育」事業の一つで、伝統の味を子どもたちに引き継ぐねらいで行われました。新米で作った「だまこもち」の味は格別です。6年生にとっては、おいしいおいしいプレゼントとなりました。

